

令和8年度 課の運営方針書

都市整備部 公園花とみどり課

1 課の運営方針

【課の使命】

- ・公園や街路樹等、緑とオープンスペースの保全・整備を推進し、潤いや安らぎをもたらす憩いの場を創出するとともに、都市の景観形成や防災等、快適で安全な都市空間を創出します。
- ・公園や街路樹の適切かつ効果的な維持管理を行うとともに、老朽度や地域特性を考慮した公園施設の改築・更新を進めます。
- ・市民と行政が連携・協働し、地域の緑化活動・保全を推進します。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 公園・街路樹維持管理事業：老朽化した遊具等公園施設の適正な維持・修繕を行うとともに、大木化・老木化が進行する街路樹については、安全性の確保と景観に配慮した適正な維持管理を行います。
- ② 周南緑地整備事業：「周南緑地基本計画」に基づき、官民連携や長寿命化対策等新たな視点を取り入れた公園施設の整備等を行い、公園利用者の拡大及び利便性・快適性の向上を図ります。
- ③ 公園施設長寿命化対策事業：「周南市公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化が進行する公園施設の計画的な改築・更新等の長寿命化対策を地域の状況を踏まえながら実施し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。
- ④ インフラマネジメント事業：壊れたら直す「事後保全型メンテナンス」から、計画的な点検と早期補修、更新に伴う「予防保全型メンテナンス」への転換により、公園施設等の安全リスクの低減と将来の維持管理コストの縮減を図ります。
- ⑤ 都市緑化推進事業：公園が市民の憩いの場やさまざまな活動拠点となるよう、公園愛護会や自治会などの市民・各種団体と行政が連携・協働し、地域の緑化活動・保全を推進します。

【行政経営への取組】

- ・施設の老朽化が進んでいる都市公園において、計画的な維持管理や長寿命化計画に基づき、施設の安全性確保と機能保全を図りつつ、ライフサイクルコストの軽減や平準化を図ります。
- ・官民連携の取組として、公共施設から発生する樹木等を有効資源として売払いを行うとともに、ネーミングライツの導入など、民間資金の活用により歳出の削減と歳入の確保に努めます。
- ・より効果的な事務の適正実施により、時間外勤務手当などの人件費の支出削減を行います。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(花とみどり担当) 緑化事業の推進及び普及啓発に努めます。

(整備担当) 公園に関する計画及び施設の改築・更新に係る設計及び施工に関するを行います。

(維持管理担当) 公園・緑地・街路樹の維持管理及び公園の占有・使用に関するを行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	17人	うち	正職員	12人	・	会計年度任用職員	5人	人件費	正職員	90,036千円	会計年度任用職員	16,786千円
-----	-----	----	-----	-----	---	----------	----	-----	-----	----------	----------	----------

※R6職員平均給与(7,503千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	227,667千円	歳出予算額	607,481千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	12事業
-------	-----------	-------	-----------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	7 生活基盤 2 都市環境の整備 3 快適な住環境の整備	◆都市公園をはじめ都市の緑の適正な保全及び緑化に関する基本計画(マスタープラン)となる「周南市緑の基本計画」の改定を行い、緑を活かした持続可能なまちづくりの形成に向けた取組を推進します。
2	7 生活基盤 2 都市環境の整備 2 公園・緑地等の整備と適切な維持管理	◆防災機能にも配慮しながら、公園・緑地の適正な配置と計画的で持続可能となる整備を進め、市民の安全安心と快適な緑の空間を構築します。 (目標値)公園遊具の改築・更新公園数 令和8年度2箇所 ◆良好な景観や環境を保全するとともに、利用者の安全安心を確保するため、街路樹や公園の将来を見据えた持続的で適正な維持管理を行います。
3	3 地域づくり・文化 1 地域づくり活動の推進 2 地域づくり活動の担い手への支援	◆永源山公園で開催されるイベントや、公園愛護会・ボランティアなどの市民活動の支援を行います。
4	6 環境共生・人権 1 循環型社会の実現 2 3Rの推進と廃棄物の適正処理	◆公園・街路樹等の維持管理業務で発生する剪定枝、伐採木等の資源を再利用及び有効活用を推進することで、循環型社会構築に寄与します。